

フレーク製氷機

Flake Ice Machine



❖ 氷厚さ ❖
1mm~1.5mm
❖ 大きさ ❖
1辺が1cm~3cmの
不定形

フレークアイスは マイナス温度の薄いサラサラの氷です。

フレークアイスは、-25℃で瞬間製氷しています。

氷は表面積が広く、熱交換が速いため被冷却物の温度を急速に低下させます。

サンマや鮎などの傷つきやすい鮮魚の保存、野菜の予冷にも最適です。

主な特徴

Main Characteristic

表面積が大きい
薄くて軽い
急速解氷
水温での保持

主な用途

Principal Use

農産物の出荷用
デリケートな水産物
化学工場製紙工場
人工造雪機

設計条件 Point

1. 製氷量は供給される水温と冷凍機の能力変動によって変化します。
2. 標準電圧は3φ 200/220Vです。異電圧仕様として380V, 400V, 440Vが選択可能です。
3. 蒸発器は直膨タイプです。R-404A及びR-410Aでの蒸発温度は -25℃時の能力を基準としています。
4. フレーク製氷機は清水専用です。原水に塩分が含まれる場合は海水専用機をご検討ください。
5. フレーク製氷機は屋内設置が標準仕様です。屋外仕様もオプションで製造可能です。

フレーク製氷機

■構造図及び仕様



WR-100

標準仕様 (設計値)	
電源	3φ 200V/220V 50/60Hz
蒸発器	直接膨張式
蒸発温度	-25℃
冷媒	R-404A / R-410A
使用原水	清水
原水温度	0~30℃ *1
周囲温度	0~35℃ *1
設置環境	屋内設置

オプション仕様	
異電圧対応	380V, 400V, 440V
設置環境	屋外設置

*1 原水温度と周囲温度が高くなるほど製氷能力が減少します。

■製品型式

型式	製氷能力 TON/24h	外形寸法 (mm)			製品重量 (kg)	運転重量 (kg)
		W	L	H		
WR/WB-100	1	670	805	811	130	140
WR/WB-200	2	811	860	885	220	230
WR/WB-300	3	811	860	1085	260	280
WR/WB-500	5	1000	1280	1470	580	630
WR/WB-700	7	1000	1280	1700	690	750
WR/WB-100F	10	1280	1580	1967	1600	1650
WR/WB-150F	15	1650	2000	2523	2100	2200
WR/WB-200F	20	2100	2150	2728	3100	3250
WR/WB-250F	25	2100	2150	2728	3100	3250
WR/WB-300F	30	2000	2650	3223	3450	3650

■製氷能力は以下の条件です。
蒸発温度ET = -25℃ 原水温度 = 15℃ 外気温度 = 32℃

- *外形寸法は2019年6月時点のものです。予告なく変更になる場合がございます。
- *寸法はフレーク製氷機本体のみで、配管やヘッダーやドレンパンは含まれておりません。
- *冷凍機を含まない寸法です。
- *実際の仕様とは異なる場合があります。詳細は各機種 (型式) の仕様書をご請求ください。
- *表示の製氷能力は、使用の諸条件により変動します。目安であり氷の生産量を保証するものではありません。
(諸条件の一例: 地域の電源周波数・外気温度・原水温度・冷凍機の冷凍能力・製氷設備の設置環境・冷媒配管の距離の長さ等)

■本体写真

〈WR-700 外観〉



〈WR-200 外観〉



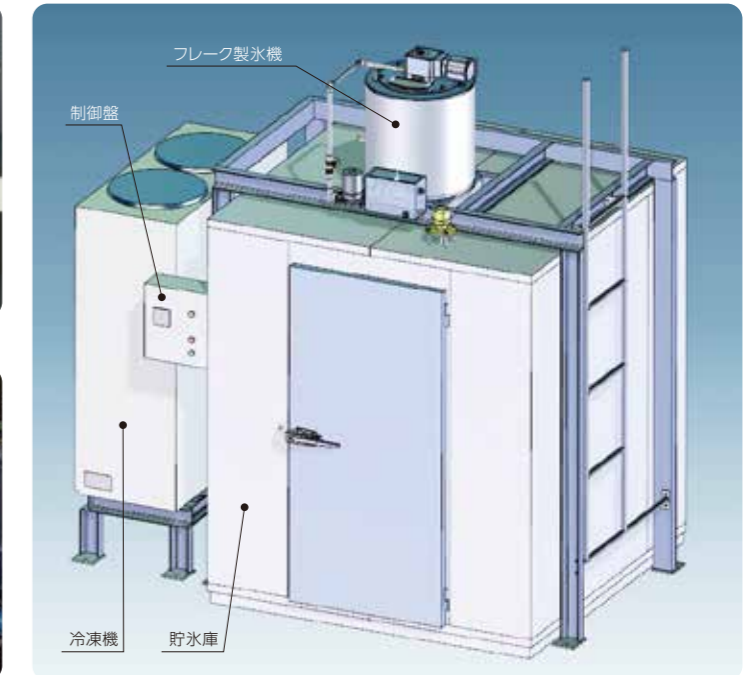
〈WR-250F 外観〉



〈WR-250F UNIT〉



〈標準的な構成例〉 *制御盤・冷凍機・冷凍機架台・製氷機架台・貯氷庫はオプションです。



■設置事例

〈製氷機 + プレハブ貯氷庫ユニットタイプ〉



〈WR-250F ユニットタイプ〉

